

**** 相談活動50年、一人でも入れる組合です **** 支部携帯：090-8109-7682
TEL:044-811-4138 FAX:044-811-4144 メールアドレス:jmitu-kawasaki@aioros.ocn.ne.jp

22年夏季一時金要求提出 生活防衛のため、今一時金は一層重要

川崎支部では

日本シャッター分会

5月6日要求提出（春闘要求も含む）（※）

1. 8ヶ月

三和エレクトロニクス分会

5月23日要求提出

年間6.0ヶ月

平均3.03ヶ月

平均3.03ヶ月

866,969円

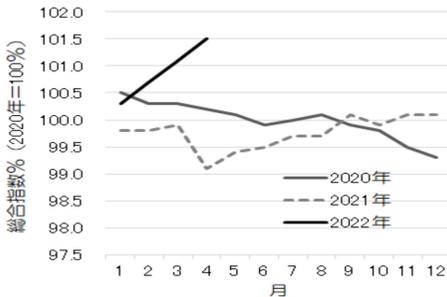
7支部分会が要求提出あるいは要求決定。

平均2.57ヶ月

神奈川県

7支部分会が要求提出あるいは要求決定。
平均2.57ヶ月

消費者物価指数（総合指数）



物価急上昇続く

4月の全国消費者物価指数（5月20日発表 図参照）が前年同月比で2.5%、前月比で0.4%上昇しました。今年に入って急上昇し続けています。

政府の「2%の物価安定目標」を、数字だけは超えたますが、労働者の実質賃金は一向に上がら

ず、中身を伴わない「悪い物価上昇」となっています。

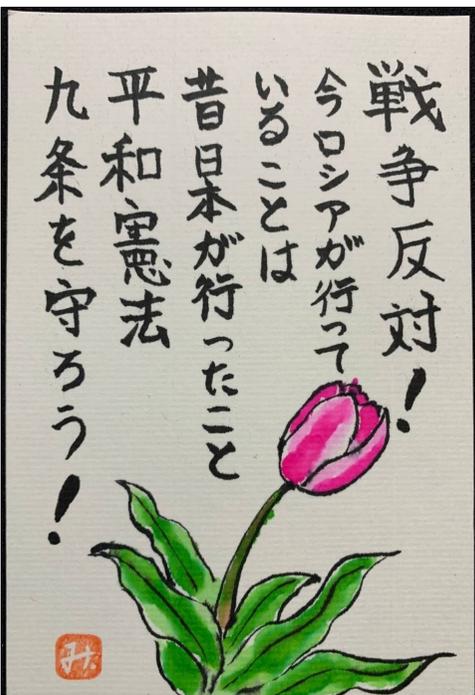
ロシアのウクライナ侵攻・円安の影響、エネルギー・食料不足等による物価上昇はまだまだ続きそうです。

生活防衛のため、今一時金は一層重要になっていきます。

労働者の団結の力で、要求の満額獲得を目指しましょう！

訂正

※ 支部報6910号で「日本シャッター分会はすでに要求提出済み」と書きましたが、社長が急遽入院その後逝去されたため、要求を提出できていませんでした。（2022春闘要求も同様です）訂正いたします。



第93回川崎メーデー

オンライン集会と3駅頭（JR川崎・溝の口・登戸）でスタンディング宣言

5月1日は、世界の働く人々が集い連帯する日、メーデーです。川崎実行委員会は、コロナ禍が続く中リアル開催を変更して、オンライン川崎メーデー集会（参加者130人）と3つの駅頭（JR川崎80人、溝の口120人、登戸70人）で、働く仲間や市民の願いを実現しようとプラカードを掲げチラシ配布などスタンディング宣伝行動を実施しました。

「ロシア侵略を即時停戦しウクライナに平和を」「平和と憲法を守れ」

「日本政府は核兵器禁止条約に批准せよ」「地球温暖化ストップ、気候危機打開」などとともに「最低賃金を時給1500円以上に引き上げ、安心して働き社会生活が送れる雇用制度」「子育て、介護、医療など社会保障



制度」の実現など、労働者・市民の要求をプラカードにしてスピーチ宣伝しました。【川崎支部は登戸駅に5名が参加し、小林執行委員（写真）が、川崎支部でこの間、登戸駅にて労働組合加入を訴える宣伝行動をやってきたことについてスピーチしました。又、支部委員長は県メーデーに参加しました。】

《記・矢部》

核兵器禁止条約の

批准国が61カ国

（5/18日現在）

2022年神奈川県内 平和行進

1958年西本敦さんが一人で歩いた平和行進から65回目の平和行進。神奈川県内では、5月7日東京都から引き継ぎ19日の静岡県に引き継ぐ13日間でした。40年ぶりに平和行進が取り組まれた川崎区川崎大師からの行動をはじめ、全県の62自治体67行政区で、

コロナの感染状況を見ながら防止対策を取り、集会（各行政区長の激励の挨拶など）、平和行進、スタンディング宣言、署名行動が実施されました。

ウクライナ情勢のもと、ロシアが核兵器の使用の威嚇発言など重大な事態となっている中、今後の日本の未来に大きな影響を持つ参議院選挙直前の9条改憲、核

共有、敵基地攻撃能力発言に対して、被爆国日本の国民として「ロシアは核兵器を使うな、侵略を即時やめよ」「日本政府は核兵器禁止条約に調印・批准せよ」など多くの人々の知恵と力を発揮した平和行進となりました。

15日には、かながわ原爆犠牲者慰霊碑（慰霊碑、平和祈念塔、原爆の火の塔、折り鶴飾り台）などが建立されている大船観音境内に平和行進団が集まり、被爆者のつどい（被爆者の証言）や神奈川県内平和行進で寄せられた折り鶴献納が行われました。（大船観音は、いつでも拝観可能ですが開催日など確認して、ご家族・グループで行ってみてはいかがでしょうか）

《記・矢部》



大船観音の境内にて



原爆の火の塔

支部財政部より 『夏季一時金カンパ』 のお願い

財政部長 浅岡正夫

コロナ禍が、だいぶ落ち着いてきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

支部財政の現状は厳しく、組合員の高齢化や組合員の減少で困難な面も起きており、支部の今後の発展のためには、思い切った取組みを行う必要もあります。そのためにも、財政の確立が必要です。

支部組合員・サポーター会員及び支部活動にご理解をいただいている皆様に『夏季一時金カンパ』を心よりお願いを申しあげます。

※支部執行部に直接渡すが、郵便局の振替口座でお願いします。

【振込先】

郵便振込口座名

J M T U 川崎支部

郵便振込口座番号

0021015189254

山杉ギャラリーの展示会

山杉正一

今回の中原ギャラリーの展示会は第3回目になりました。私の作品は21点で殆どが新作でした。

特に変わった所は今のまでの作りと違う作品があります。神社に祭っているコマイ又や金剛力士、仁王像などの作品です。

今回は気に入った作品にシールをつける人気投票をしました。多くのシールが付いたのが人気ある作品と分かるようになりました。一位は仁王像で次には狛犬でした。

水彩画はやはり夕日の風景がとても人気がありました。



展示会は5月5日〜11日までで148名の方が見に来られました。

来客の中で木版画をやっている女性が、「子供には、ケガが怖いので切れない彫刻刀を持たせている」と話されたので、私は「それは逆で、子供には切れない彫刻刀を渡す方が、ケガが起きやすくなる」と対話しました。

その子は「紙版画をやっている」と言われた。あとで調べてみたら紙の台紙を切り抜いてそれにインクを塗って木版画のように紙を乗せて印刷するようです。

なんぶせん

今の世の中、人間がとても安心して暮らせる状況でないと思います。一番は、ロシアがウクライナ侵攻をして民間人の女性や子供達、障害者を殺害しています。それは、ウクライナがNATO加盟の疑いとロシアとウクライナ人は一体という自分たちだけの考えだけで言う事を聞かせたい為に、侵攻をしています。すぐに撤退をすべきです。▼世界の人人々が被害を受けています。一番は食料問題です。今までウクライナから食料をアフリカなどに輸出していたがロシアの侵攻で、今は止まっています。食料不足で栄養失調で体調をこわして病気になる方や、餓死で亡くなる方がこれからも多く生まれてくると思われまます。▼日本でも物価高騰が進んで生活が苦しくなってきました。▼地球温暖化で、世界各国が異常気象になって来ています。日本でも食料の輸入が不安定になっています。お米が今まで余っていたのを見直す話も聞きます。今は、とにかく一刻も早く穀物を必要とされる国に送る事が急がれます。そのためにもロシアのウクライナの侵攻をすぐに止めるべきです。

なもなき絵かき



シリーズ企画 (第1号) お元気ですか・いまどうしています？ 安田孝幸さん

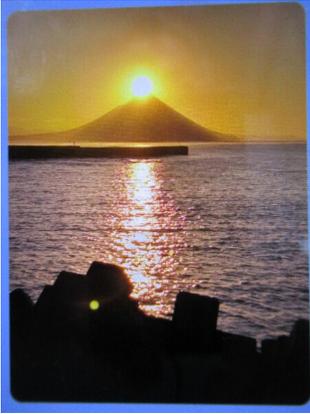
元三和エレクトロニクス分会

シリーズ企画1回目は、高校卒業して三和エレクトロニクス(株)で働いていてオイルショックがきっかけとなり第一組合(三和エレクトロニクス分会)に加盟していた安田孝幸さん特集します。部署は製造部。退職まで製造部で働いていました。

電話でのインタビューで聞いてみました。

小林 安田さんは何歳で会社を退職したのですか。

安田 退職は60歳でした。お



袋の介護で辞めました。お袋は3年後に亡くなりました。

小林 65歳で退職したと思っていました。そうでしたか。実家に一人で住んでいるのですか。働いているのですか。

安田 今も働いていません。年金で生活をしています。60歳は年金が出ていませんでした。

年金は61歳位から受け取ることにしました。65歳からもうより少し少なくなるようです。自分の家なのでほとんどお金がかかりません。家の周りは畑があり、家庭菜園をしています。キュウリやトマト等が良く育ちます。身近な友達は以前から住んでいた猫がいて私のお相手をしてくれます。隣近所のつきあいもあります。

小林 近くにコンビニや店が無いので買い物に行くにも大変ですね。

安田 周囲が山や畑で生活用品を買い物に行くには車が必要と考えて鹿児島へ帰って60歳で運転免許を取りました。

小林 住んでいる所で風景の良い所の写真をお願いしますと言ったら、初日の出のダイヤモンド薩摩富士の写真を送ってもらいました。

最後に組合に一言をお願いします。

安田 皆さん頑張って活躍して下さい。支部報が送られて来てよく読んでいます。支部の事も支部報を読んでわかります。

小林まとめ

30代は若い事もあり飲み友達や遊び友達が多くいて、日々に楽しんでいました。

週末になるとスナックに行つてカラオケで歌うことが楽しかったこと。その時に外で火事が起きて消化活動をして中原消防局長からお礼を言われたこと。競馬で100万円位の万馬券を当てておごってもらったこと。等思い出されます。

定年を迎えて会社を去って田舎へ帰る人など離ればなれとな



り少なさみしさがあります。

会社の倒産や組合活動をして安田さんも一緒に闘った仲間です。これからもラインで交流を深めていきたいと思いました。釣りの写真は1995年10月7日船宿「三春丸」でした。場所は金沢八景島です。組合活動が盛んな頃です。

記・小林

5/21 登戸駅の宣伝で平和憲法1千万署名に取り組む

5月21日(土)10時より、今期第10回目の街頭宣伝を登戸駅連絡通路で行いました。参加者は、支部から細谷、矢部、小林、浅岡の4名、通信産業本部から土方さんが住まいが小田急線沿線ということで参加してくれました。

今回は、神奈川県本と川崎支部の連絡先を知らせるカードをティッシュに入れて中央本部作成の「平和憲法を考える」チラシと一緒に通常の倍数の約75部配布しました。

宣伝内容は、川崎支部の活動内容を紹介した後、春闘賃上げの5月16日現在での平均回答額5,981円、賃上げ率2.11%を紹介し、物価が益々上昇する中、電気代、ガス代、ガソリン代、食料品などの高騰で生活の悪化が懸念されています。また、ロシアのウクライナ侵略が益々激化していることを訴え、これ

に乗じて平和憲法である憲法9条改悪する動きがあることと「憲法改悪反対」署名を訴えました。前回呼びかけたときは、誰も署名をしてもええ残念でしたが、今回は3名の方が署名に応じてくれました。

(記・浅岡)

次回未組織宣伝

6月25日(土)

11時より

場所 久地駅前にて



NPO法人ワーカーズネットかわさき 街頭相談(溝のロデッキ)

5月20日(金)夜7時より溝のロデッキにてNPO法人ワーカーズネットかわさきの街頭労働相談が行われました。川崎支部からは、浅岡、矢部、細谷、小林が参加し、9時まで行われました。

が今は、職業訓練に入ろうかと思っている」と会社を辞める方向のようでした。住まいが宿河原なので、川崎支部の事務所も良く知っていて、困ったことがあったらいつでも連絡して下さいと話しました。

コロナの規制緩和のせいでも人通りがだいぶ増えたように感じましたが、残念ながらじっくり座っての相談者は有りませんでした。

いま日本は景気が低迷しており、コロナ禍もあり働きにくい、生活しにくい状況が続いています。

そんな中、30代の男性が、チラシやパンフレットを取っていたので話しかけると、『自分は、非正規で働いている、無期転換って何ですか』と話になり、勤続5年完了時に会社が無期雇用にするか確認する制度で、非正規の場合は3年と

必要性は大きく、ワーカーズネットの活動も継続が必要だと思います。

なっていることを話しました。彼は『勤め先が押上の方にあり、3年半勤務した

7月2日(土)にワーカーズネットの発足5周年の総会を迎えることになりました。また、9月ごろには記念の講演会も準備が進んでいます。皆さんの参加をよろしく願います。

(記・浅岡)

